

Windows Server 2008 R2 上で ExLook を動作させる際の注意事項

1. 対象製品

ExLook Infinity

2. 現象

Windows Server 2008 R2 環境で ExLook サーバーを構成した場合、[ExLook 管理ツール]で設定を行うと [ExLook 管理ツール]に以下のエラーが表示されます。

なお、エラー内容に記載されるパスは ExLook のインストール先によって異なります。

設定ファイル(web.config)を編集できませんでした。

【詳細】

構成ファイルの読み込み中にエラーが発生しました。:

パス' C:\Program Files\bbssystem\ExLook Infinity*.tmp' へのアクセスが拒否されました。

(C:\Program Files\bbssystem\ExLook Infinity\web.config)

3. 原因

Windows Server 2008 R2 で IIS の役割を構成した場合、IIS のバージョンは 7.5 となります。IIS 7.5 では、アプリケーションプールのワーカークロセスを実行する ID として既定で利用するアカウントが、IIS 7.0 または 6.0 から変更されたため、ExLook のインストーラーからの設定のみでは ExLook を正しく動作させることができません。

4. 対処方法

この現象はアプリケーションプール ID アカウントを以下のように変更する

ことで回避することが可能です。

なお、この設定は管理者権限を持つアカウントで実施してください。

1. [管理ツール]から[インターネットインフォメーション(IIS)マネージャ]を実行します。
2. [接続]ペインにある[コンピュータ名]のツリーを展開し、[Default Web Site]の下にある、[ExLook 仮想ディレクトリ]フォルダを選択し、[操作]ペインから[詳細設定]を選択します。
3. [詳細設定]ダイアログの[アプリケーションプール]に設定されているアプリケーションプール名を確認します。
4. [接続]ペインにある[コンピュータ名]のツリーを展開し、[アプリケーションプール]フォルダを選択します。
5. [機能ビュー]から手順 3 で確認したアプリケーションプール名と同じアプリケーションプールを選択し、[操作]ペインから[詳細設定]を選択します。
6. [詳細設定]ダイアログの[プロセスモデル]から[ID]を選択します。
7. アプリケーションプール名の右にある[...]を選択します。
8. [アプリケーションプール ID]ダイアログから[ビルトインアカウント]を選択します。
9. [ビルトインアカウント]から[Network Service]を選択します。
10. [OK]を選択して、設定を適用します。

ご不明な点等ございましたら、ご購入元か弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ExLook に関するお問い合わせ先 : product-exlook@bbsystem.co.jp